

日本の伝統食品「こうや豆腐」が機能性表示食品素材に！
— 肥満気味の方のBMIと高めの血中中性脂肪を減少 —
機能性関与成分 大豆ベータコングリシニン

株式会社みすずコーポレーション(本社:長野県長野市、代表取締役:塚田裕一)は、この度、当社の“こうや豆腐”に含まれる成分、“大豆ベータコングリシニン”に注目し、自ら査読付き臨床試験(ヒト試験)論文を網羅的に調査し、取りまとめた研究レビュー(SR)を基に科学的根拠を確立させたことと、“大豆ベータコングリシニン”の定量分析方法を近畿大学農学部(奈良県奈良市)の森山達哉教授との共同研究で確立させたことにより、こうや豆腐単体で消費者庁への届出が完了しました。(届出番号:E813、商品名:こうや豆腐パウダー)

これにより、多くの食品メーカー様に当社の“こうや豆腐”を配合して頂くことで「肥満気味の方のBMIと高めの血中中性脂肪を減少」の機能性を謳った加工食品の開発に弾みが付きます。

また、当社の“こうや豆腐”を配合して機能性表示食品を開発される企業様には、研究レビュー(SR)や分析方法のノウハウ提供、および分析受託サービスも実施いたします。

*これまで消費者庁の登録試験機関または登録検査機関では大豆ベータコングリシニンの定量分析ができませんでした。そこで、当社は大豆ベータコングリシニンの定量分析方法について近畿大学と共同研究を行い査読付きで論文化し、特許も共同出願しています。消費者庁の登録試験機関または登録検査機関において、共同研究により確立した分析方法での分析に関しては弊社にご一報願います。

【当社こうや豆腐の特徴】

“大豆ベータコングリシニン”は熱や発酵等の影響により減少する成分ですが、当社こうや豆腐は“ゆるやかな製法(たんぱく質抽出・乾燥)”により、安定的に含有したこうや豆腐を提供いたします。小麦粉の一部を置き換えたお菓子や、肉の一部を置き換えたハンバーグなどにご利用頂くことで手軽に美味しく、機能性表示食品を食生活に取り入れることができます。

○消費者庁への届出表示

本品には大豆ベータコングリシニンが含まれています。

大豆ベータコングリシニンには肥満気味の方のBMIを低下させること、および高めの血中中性脂肪値を低下させる機能が報告されています。

「弊社こうや豆腐による機能性表示」に関する特設ページはこちら

<https://www.misuzu-co.co.jp/corp/daizu-beta-cg/>

■会社概要

商号 : 株式会社みすずコーポレーション
代表者 : 代表取締役 塚田 裕一
所在地 : 〒380-0928 長野県長野市若里 1606
設立 : 1902年12月
事業内容 : こうや豆腐・味付けこうや豆腐・油揚げ・味付け油揚げ等の製造販売
資本金 : 7,000万円
URL : <https://www.misuzu-co.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社みすずコーポレーション 広報部 遠藤
E-mail (広報部代表) : event-1@misuzu-co.co.jp
TEL (会社代表) : 026-226-1671

近畿大学農学部事務部 担当 : 吉川・本藤・松本
E-mail : nou_koho@ml.kindai.ac.jp
TEL : (0742) 43-1639 FAX : (0742) 43-5161

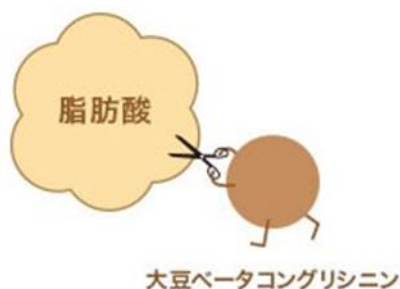
■参考資料

“大豆ベータコングリシニン”の 作用機序(メカニズム)には大きく3つあります

その1

脂肪酸分解促進

摂取した脂肪の分解を促進して
エネルギーとして消費し、
血中中性脂肪量を減らす



その2

脂肪酸合成阻害

肝臓内における脂肪酸の
合成を抑制し、血中中性脂肪量を
減らす



その3

中性脂肪の吸収阻害

糞便への中性脂肪の
排泄量を増大させる

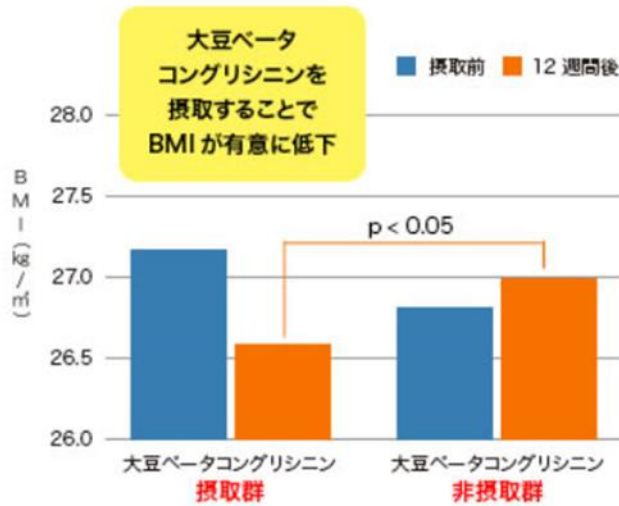


【出典】届出番号 E813 の届出資料別紙様式 (VII) -1 (*記載された内容を簡略化しています。)

*動物を用いた試験等の結果から考えられるメカニズムです。

“大豆ベータコングリシニン”の BMI低下機能と血中中性脂肪値低下機能

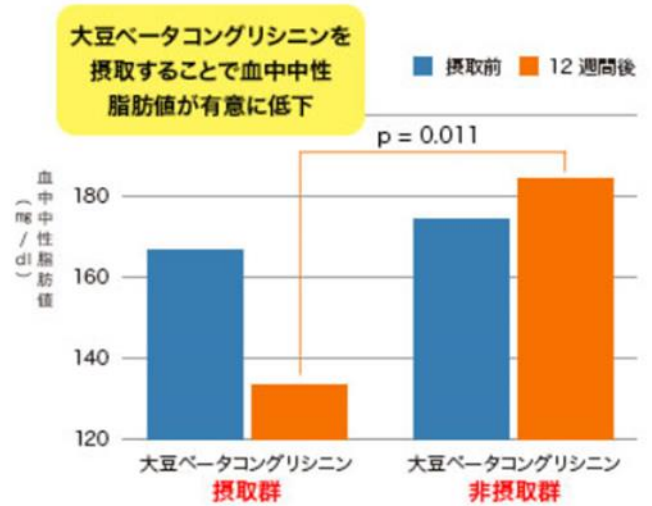
大豆ベータコングリシニンによる BMI低下機能



- 【被験者】 BMI25 kg / m²以上 30 kg / m²未満の成人 20名
- 【試験デザイン】 二重盲検並行群間比較試験
- 【試験項目】 BMI
- 【試験食】 大豆ベータコングリシニン摂取群：
大豆ベータコングリシニンを2.3g/日を摂取
- 【対照食】 大豆ベータコングリシニン非摂取群：
大豆ベータコングリシニン含まない食品を摂取
- 【摂取期間】 12週間
- 【出典】 届出番号 E813 の届出資料様式Vの機能性の科学的根拠、別紙様式 (V) -11a の採用文献 応用薬理 94 卷 (1/2) 5-13 (2018) 掲載のデータに基づき作成

※研究レビューの対象となった論文のうち、日本人を対象とした代表的な1報を事例として提示しています。

大豆ベータコングリシニンによる 血中中性脂肪値低下機能



- 【被験者】 血中中性脂肪値 150～199mg/dl の成人 20名
- 【試験デザイン】 二重盲検並行群間比較試験
- 【試験項目】 血中中性脂肪値
- 【試験食】 大豆ベータコングリシニン摂取群：
大豆ベータコングリシニンを2.3g/日を摂取
- 【対照食】 大豆ベータコングリシニン非摂取群：
大豆ベータコングリシニン含まない食品を摂取
- 【摂取期間】 12週間
- 【出典】 届出番号 E813 の届出資料様式Vの機能性の科学的根拠、別紙様式 (V) -11a の採用文献 応用薬理 94 卷 (1/2) 5-13 (2018) 掲載のデータに基づき作成

※研究レビューの対象となった論文のうち、日本人を対象とした代表的な1報を事例として提示しています。

以上